

地域とともに

和みの医療センター 阿南病院だより

Anan Hospital News



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人
長野県立病院機構
長野県立阿南病院

第 1 号

2014年11月（創刊号）



ドクターヘリの見学会



下條村のローカルヒーロー
「地域戦隊カッセイカマン」ショー



お祭広場



阿南病院祭

目次

- 院長あいさつ…………… 2
- 各科の紹介「認知症なんでも相談室」 2
- トピックス「売木中BLS研修会」… 3
- 出来事「研修会・ロビーコンサート他」 3
- 外来診療担当案内・お知らせ………… 4

基本理念

- 私たちは、地域の中核病院として質の高い医療を提供します。
- 私たちは、患者さんの人権を尊重し、明るくやさしさと思いやりのある医療を提供します。
- 私たちは、地域の保健・医療・福祉機関との連携のもと、地域に根ざした医療を提供します。

▶2014阿南病院 第11回 南宮祭

～これからも地域とともに～ 6月14日(土)に開催しました。

当院では、平成23年3月末からの耐震化改築工事により中断しておりました病院祭を、全面竣工により4年ぶりに再開することができました。

新たに設置された屋上ヘリポートでは、信州ドクターヘリによる離発着訓練及びヘリの見学会を行い、小さなお子さんからお年寄りまでが、普段は行くことのできない屋上でドクターヘリを実際に、見て触れて体感するとともに、周辺の景観を堪能していただきました。

講堂では、「もっと知ろうよ！認知症」と題したJ A長野厚生連安曇総合病院副院長 村田志保先生による医療講演会を、お祭り広場では下條村のローカルヒーロー「地域戦隊カッセイカマン」によるショーや握手会、ステージイベントでは地元の鳴神太鼓、阿南高校吹奏楽部の演奏などにより、おおいに盛り上がりました。

また、健康ミニチェック、認知症判定、白衣体験やアロママッサージなど盛りだくさんの内容で、地域の皆様に新しくなった阿南病院を満喫していただくことができました。

南宮祭実行委員 小林 和博

～地域住民の暮らしと

絆(きずな)を支え続け

地域に寄り添う医療の実現へ～



和みの医療センター
長野県立阿南病院長
田中雅人

創刊にあたって

和みの医療センター阿南病院では、4年ぶりに阿南病院だより「地域とともに」を内容を充実して発行することができました。当院は耐震化改築工事により新しい姿に生まれ変わりましたので、これを契機に医療の情報やいろいろな活動などを紹介し、地域の皆様に今まで以上に阿南病院を知ってもらえるようにしていきたいと思っております。

阿南病院は昭和20年に千葉医科大学附属医学部専門部の戦時疎開から始まり、昭和23年に長野県に移管され、さらに平成22年には地方独立行政法人長野県立病院機構へ移管されました。地域住民の熱意によってつくられた病院であり、下伊那南部地域唯一の病院として医療に取り組むことが使命でありますので、へき地巡回診療をはじめ訪問診療・看護・リハビリ等幅広く地域医療を推進してまいりたいと思っております。

このため、平成26年4月にオープンした地域医療総合支援センターでは、へき地医療に必要な信州型総合医の育成を「へき地医療研修センター」で担うとともに、健診活動や高齢化社会で年々増加している認知症を地域で支える取り組みも開始したところです。

地域を支える病院として、信頼され愛される病院づくりを目指し、「地域とともに」歩んでまいり所存でありますので今後とも御支援と御協力をお願いいたします。

『認知症なんでも相談室』 を開設しました

阿南病院では7月10日から高齢者が地域で安心して暮らせるよう手助けをするために『認知症なんでも相談室』を地域医療総合支援センター内（旧第一病棟）に開設しました。相談は毎週木曜日の午前9時から午後4時半まで、専門の教育を受けた認定看護師を中心に、ケースワーカーや保健師が相談を受けます。

認知症は早期に発見し、正しく診断されることで、予防や症状の改善につなげることができます。もの忘れなどの気になる症状があっても「年のせいだから」と受診を先送りすることがないよう、本人や家族はもとより、行政や福祉機関などで高齢者と接する機会が多い人もお気軽にご相談ください。

相談は無料ですが、事前に連絡（電話0260-22-2121へ）をお願いします。



『わかる！嚥下障害』 (3回シリーズ) を開催しました

5月20日・6月19日・7月20日の3回シリーズで下伊那南部保健医療協議会との共催による医療講演会を開催しました。『わかる！嚥下障害』と題して、輝山会



記念病院のリハビリテーション医の清水康裕先生と加藤譲司先生をお招きして、リハビリテーションの基礎概念から摂食嚥下障害への対処について学びました。3日間の延べ参加者数は院内100名他施設86名でした。参加者からは、日頃、疑問や不安に思っている事が解消できた。講義がわかりやすくすぐに役立てられそう。などのお声をいただきました。今後も皆さんのお役に立てられるような事業を企画して行きたいと思っております。ご要望等がありましたらお気軽にリハビリテーション科にご相談下さい。

中学生も 命救う担い手に

～売木中学校でBLS（一次救命処置）
講習会を行いました～



売木村国保直営診療所の副島所長から「救急車が到着するまでに20分以上もかかる村では中学生も一次救命に係ることが必要」との提案を受け、県立病院機構本部研修センター、阿南消防署と連携して、県内では珍しい中学生を対象にしたBLS（一次救命処置）講習会を6月30日に売木中学校において実施し、全校11人の中学生が、胸部圧迫や自動対外式除細動器（AED）を使った蘇生術を学びました。

はじめに中学校の先生方が「運動会に訪れていたお年寄りが突然倒れた」との想定で、ダミー人形を使って一次救命処置を施す寸劇を披露し、その後4体のダミーを用いて赤嶺陽子副研修センター長が心肺蘇生法の指導を行いました。赤嶺副センター長は、心臓マッサージのポイントを「強く、速く、絶え間なく」の重要性を強調した上で「脳に血液を送る胸部圧迫は1分間に100回以上を目安に。アンパンマンの曲のリズムがちょうど100回程になる。」とアドバイスし、生徒たちは体全体を使って真剣に取り組んでいました。



参加した生徒たちは「人形相手でも手が震えたが、やり方を学べてよかった。」「今日教わったことを忘れないでいざという時は生かしたい。」などの感想文を寄せてくれました。

当院では、藤岡副院長兼地域医療総合支援センター長を中心に、今後も小規模校などでのBLS講習会を実施して、子供の時からいざという時に対応できる環境を整えていきたいと考えています。



できごと

～下伊那南部地域の包括ケア システムの構築に向けて～ 研修会を実施しました

下伊那南部地域の地域包括ケアシステム構築に向けて飯田医師会、下伊那南部保健医療協議会及び阿南病院共催で、5町村長、町村課長、保健師、包括医療センター長、病院、診療所、歯科診療所、介護事業所等の関係施設、児童民生委員代表者、社会福祉協議会の皆さん総勢77名で開催し、関係機関の連携を開始しました。

○日時・場所 平成26年8月9日（土）
阿南病院講堂 14:00～16:30



長野県警航空隊の離着陸訓練を行いました

9月4日に、当院ヘリポートにおいて、山岳遭難などの際に備え、長野県警航空隊と連携して「やまびこ1号」の離着陸訓練を行いました。

「やまびこ1号」は、今まで数回飛来した「信州ドクターヘリ」よりひと回り大きく、風圧・騒音も大きくなり、地域住民の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



ロビーコンサートを行いました

9月11日（木）、18日（木）、25日（木）に当院エントランスホールにおいて、須坂病院研修医 関匡史先生によるピアノ演奏を行い、患者さんや地域の皆様方に楽しんでいただきました。関先生は地元阿南町新野出身、8月から約2ヶ月間阿南病院で研修中であり、初秋のひとつを、ショパンやリストなどのクラシックから、ジブリ映画の曲、秋の曲メドレーなど幅広く演奏していただきました。地元の方々から、「素晴らしい演奏



をありがとう」「これからは頑張っているお医者さんになって」など、温かいお言葉をいただきました。これからもロビーコンサートなどを企画しますので、大勢の方のご来院をお待ちしています。

医師の紹介



片桐麻由美 診療部長 兼 小児科部長

岐阜市出身で昭和62年岐阜大学医学部卒業。卒後は岐阜大学病院、国立循環器病センター、信州大学病院を経て平成13年から阿南病院に勤務し14年目になります。岐阜弁が抜けないのでよそから来たことはすぐにバレます。

自分の子育てはほぼ終盤、結構苦労した？母親ならではの経験を生かして医療から子育て全般にわたって、頑張っているお母さん・お父さんの力になりたいと願っています。

趣味は日本史特に戦国時代（司馬遼太郎の小説、古い大河ドラマ大好き…）、最近では中韓歴史ドラマもよくみています。【小児科学会専門医、医学博士、飯田医師会心電図判読委員会副委員長・予防接種委員会委員】

県立阿南病院 外来担当医師

平成26年11月1日現在

診療科	日	月	火	水	木	金	土	備考
内科		田中 雅人 高橋 治夫 竹内 勇介	田中 雅人 伊東 一博 熊谷 睦	伊東 一博 峰村 仁志	伊東 一博 高橋 治夫 峰村 仁志	田中 雅人 竹内 勇介		予約電話番号 22-3620 ※高橋医師の木曜日の 診察は12/4(木)から 午後2時から4時に変 更になります。
	内科専門外来					脳卒中 大東 陽治 (月1回)	神経内科 篠江 隆 (月1回)	
小児科		片桐麻由美	片桐麻由美	片桐麻由美	片桐麻由美	片桐麻由美		水曜日午後予防接種 (予約制)22-2121(代) 予約の電話は 午前11:30~12:30に お願いします
外科		飯田市立病院医師 (第1・3・5週の月曜日)			飯田市立病院医師 (第2・4週の木曜日)	阿藤 一志		科を問わず診察します
	救急外来		信大医師 (月4回)					
整形外科		藤岡 文夫 (予約制)	藤岡 文夫 (第2,4)(予約制)	千葉 英史	鈴木健太郎 (完全予約制)	藤岡 文夫 (予約制)		木曜日完全予約制 受付時間10:30まで
眼科			佐伯忠賜朗		浅野 亮			
精神神経科			松澤 富男			吉田 朋孝		月1回第3月曜日の診察
	小児・思春期 外来	神庭 靖子 (第3月曜日)						
婦人科						信大医師 (第1,3,5金曜日)		午前10時から診察

●都合により休診・代診等変更となる場合もございます。

医療講演会のお知らせ

※聴講は無料、参加申し込みは不要です。

阿南病院では、下伊那南部保健医療協議会との共催による講演会を下記のとおり開催します。多くの地域住民の皆様のご参加をお待ちしています。

第21回

日時●平成26年11月10日(月)
15:30~17:00

場所●長野県立阿南病院 講堂
講師●信州大学医学部救急集中治療医学講座
教授 今村 浩先生
演題●「救急医療の現状と展望」

第22回

日時●平成26年11月29日(土) 13:40~15:10

場所●下條村 コスモホール 大ホール
講師●日本臨床衛生検査技師会会長 宮島 喜文先生
演題●「日本の医療と介護の方向性」~中医協の論議を通じて~
※当日は9時30分から長野県立病院機構(県立5病院及び機構本部)職員の資質向上を図ることを目的とした合同研究会を開催しています。

あとがき

改築が終わり新たに『地域とともに』を発行することができました。これからも地域の皆様に情報発信をしていきたいと思っておりますので、ご意見、ご感想などお気軽にお寄せください。

朝市ははじめました!

週に1~2回正面玄関付近で朝市をやっています。地元野菜・果物・雑貨ほか。ちょっとのぞいてくださいね。